

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 あっぷる	代表者	代表取締役 横田 稔	法人・事業所の特徴	利用者様とご家族の状況に合わせ、急な、宿泊希望、時間延長、早朝受け入れ等、柔軟な対応を行っています。ご家族の状況に沿った利用が出来る事により、ご利用者が安心して自宅での生活が送れるよう、地域の方々の協力を得ながら支援していきます。法人グループ内介護事業間で連携を図る事により、安心した生活を送っていただけます。
事業所名	あっぷる多機能広畑	管理者	竹國 有紗		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	0人	1人	0人	1人	1人	0人	4人	1人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	引き続き、非常勤職員も含めた職員とともに事業所自己評価に取り組み、質の向上に向けて推進していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前回は10名で取り組んだが、今回は、8名の職員に関わってもらい取り組んだ。</li> <li>・スタッフ会議では、管理者も含め6名の職員で話し合い、具体的な改善計画を作成できたと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・限られた職員さんの中で非常勤の方も含めて、自己評価が行われ、事業所評価と計画が作成されていることが確認できました。</li> </ul>	引き続き、非常勤職員も含めた職員とともに事業所自己評価に取り組み、質の向上に向けて推進していく。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向をみながら、地域の方や利用者にとって利用しやすい環境づくりに向けて検討を進めていく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度も新型コロナウイルス感染症の影響から事業所に立ち寄ってもらう取り組みが実施できなかった。</li> <li>・事業所内での感染対策として、アクリル板のパーテーションや換気などを行い、感染者を出さないよう取り組みを行った。</li> <li>・事業所で出来ることを検討することができたと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所に立ち入りにくい雰囲気はないと思います。</li> <li>・家族としても、丁寧に支援を受けていると感じています。</li> <li>・新型コロナウイルスの影響から地域でも人と人との接触を避けるように取り組んでいる為、事業所に立ち寄ってもらうというのは難しいのではないのでしょうか。</li> </ul>	引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向をみながら、認知症サロンができないか検討したり、地域の方や利用者にとって利用しやすい環境づくりに向けて検討を進めていく。
C. 事業所と地域のかかわり	新型コロナウイルス感染症による地域の動向等に配慮しながら、今できる地域とのかかわりと新型コロナウイルス感染症が終息していくことも踏まえた年間行事計画をたて実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の観点から地域の祭り等自治会行事が中止されたため、地域との関わりは持つことができなかったが、事業所内でのイベントを企画することができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響が大きいですね。自治会行事も中止せざるを得ませんでした。</li> <li>・出向いていくことは難しいと思うが、移動販売の業者などの活用など事業所で今できることを検討してほしい。</li> </ul>	新型コロナウイルス感染症による地域の動向等に配慮しながら、今できる地域とのかかわりと新型コロナウイルス感染症が終息していくことも踏まえた年間行事計画をたて実施していく。

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の終息した際の外出支援を検討しつつ、今行っているテイクアウトの取り組みや移動販売の取り組みを進めていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源マップの作成を推進している最中で新型コロナウイルスの感染拡大の影響から外出支援が行なえていない状況となっている。</li> <li>・テイクアウトの取り組みや移動販売の活用とともに、事業所内での調理や行事食などに取り組むことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響から外出は難しいですね。</li> <li>・テイクアウトを行ったり、移動販売を活用する取り組みは、利用者にとっても喜ばれることではないでしょうか。</li> </ul>	<p>新型コロナウイルス感染症の終息した際の外出支援を検討しつつ、今行っているテイクアウトの取り組みや移動販売の取り組みを進めていく。また、個別の嗜好調査やレクリエーションや献立など利用者の主体性のある暮らしができるように支援していく。</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議での報告が一定になっている為、より多くの意見がもらえるよう、テーマを変えたり、議題を検討していく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響から運営推進会議自体の開催が難しい状況になっていたため、調整を進め出来る限り参加して頂くことができたと感じている。また、職員にも交替で参加してもらうように取り組むことができたと感じている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き、ご家族への参加をしていただけるよう依頼してください。</li> <li>・運営推進会議のテーマが毎回事業所の利用状況や行事での取り組みとなっている為、もう少しテーマを変えたり、議題の工夫をしてみてもどうでしょうか。</li> <li>・ヒヤリハット報告や事故報告なども、運営推進会議で報告されている事業所もあるように聞いています。</li> </ul>	<p>運営推進会議がマンネリ化しているため、運営推進会議の内容を検討し、より多くの意見がもらえるよう、テーマを変えたり、議題を検討していく。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>避難訓練の実施とあわせて、自然災害や新型コロナウイルス感染症によるBCP計画（事業継続計画）の作成に向けて、取り組んでいく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響から、火災以外を想定した避難訓練は実施できていない。</li> <li>・今後、グループ法人全体でBCP（事業継続計画）の作成に力を入れていきたいと思っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害については、いつ起こるか分からないため、事業所に求めすぎないように地域としても取り組んでいきたい。</li> <li>・介護報酬の改定に伴い、BCP（事業継続計画）の策定について経過措置期間がありながらも、義務付けられている為、今後の作成が期待されますね。</li> </ul>	<p>引き続き、避難訓練の実施とあわせて、自然災害や新型コロナウイルス感染症によるBCP計画（事業継続計画）の作成とともに、計画に沿った実施を通じた検証を行っていく。</p>